

65歳になったら ひまわりホルダー 万が一のお守り



「ひまわりホルダー」は
 ①外出先で緊急搬送された時 ②認知症で警察に保護された時
 病院や警察から地域ケアプラザに連絡し、
 身元や緊急連絡先・かかりつけ医の情報が確認できる
 いざという時のお守りホルダーです。

ご利用の流れ



対象 区内在住の65歳以上 申し込みは、区内の地域ケアプラザまで 詳しくはこちら
 費用 300円 ※お住まいの地域によって担当する地域ケアプラザが異なります。



港南ひまわりプラン 見守り通信 第15号

港南区では、誰もが住み慣れた地域で安心して生活できるように、
 さまざまな「見守り・支えあい」の取組を進めています。



港南区
見守り協力事業者
登録数
436事業者
(令和7年12月末現在)

「見守り協力事業者」とは？

ふだんの暮らしの中で『あいさつ』や『声かけ』を
 きっかけに、ゆるやかな見守りに協力して
 いただいている事業者の皆さんのことです。

第5期 港南ひまわりプラン スタート!

目標 笑顔でくらせるまちをつくらう

目標達成に向けた
4つのアクションと
推進の主な視点



できること
をやる

支えあう

知る

つながる

思いやり

みんなで4つの
アクションに
取り組んで
笑顔でくらせる
まちをつくらう!



港南区版エンディングノート



エンディングノートとは
 「自分の人生の記録と、万が一の時や意思が伝えられなくなった時に伝えたい情報・
 想いを書き記しておくノート」です。
 今まで自分を振り返り、残った人々への自分の「想いを残す」「想いをつなぐ」ためのものです。
 最後まで自分らしく生きていくためにエンディングノートを活用してください。

エンディングノートをお渡ししている場所 ▶ ●区高齢・障害支援課 ●お近くの地域ケアプラザ

※説明のうえ無料でお渡ししています。

ヨコハマあんしん登録 登録無料

ヨコハマあんしん登録とは、人生のエンディング期におこりうる病気などにより、ご自身で意思を伝えることが出来なくなった場合に備えて、かかりつけ医や緊急連絡先、エンディングノートの保管場所等を事前に登録する仕組みです。
 登録した内容は、警察や消防、医療機関などからの連絡を受けて回答します。

※登録いただいた内容の警察・消防等への回答は令和8年4月開始予定

イメージ図



お問合せ先 健康福祉局福祉保健課 平日8:45~17:15 (土日祝及び年末年始除く)
 電話:045-671-3567 FAX:045-664-3622

ヨコハマあんしん登録
 について詳しくはこちら



見守りからえがおのまちへ

そば処 一徳庵

昭和53年より先代が創業し、その後を引き継ぎ営業しております。次に来たときに喜んでもらえるよう、何度か来てくれた方には声をかけ、顔も好みも覚えるようにしています。出前で地域をまわっており、道に座り込んでいる方を見かけた際には声を掛けたり、出前を届けた先で力仕事を手伝ったり、時間のある時は一人暮らしの方の話を聞いたりすることもあります。先日、高齢の方がお店の前で転倒された際には、ちょうど居合わせた地域ケアプラザの方と連携して救護にあたりました。昔からの馴染みの方も多いため、これからもできる範囲でゆるやかな見守り活動を行っていきたくと思っています。



一徳庵さんからのご紹介で、KUMO labさんが見守り協力事業者に登録してくれました！見守り協力事業者の仲間になってくれそうなお店があったら、各地域ケアプラザの生活支援コーディネーターに教えてね。



KUMO lab (くも ラボ)

子ども向けのプログラミングと英語の教室です。子どもたちがサンドボックスゲームを通じて、まちに興味を持ったり、まちの未来を考えたりしてもらいたいと思っています。KUMO labで教える内容は、教室に来る子どもたちだけでなく、小学校の周年行事や個別支援学級の授業にも活用されています。KUMO labでは、地域の方や企業のサポートにより、シニアも働き世代も子どもたちも、みんなが笑顔でくらせる社会の実現を目指しています。



サンドボックスゲーム：プレイヤーが広大な世界の中で自由に行動できる種類のゲーム

横浜日限山郵便局

住宅地の中にある郵便局です。3年前に移転しスペースが広くなり、また駐車場も整備され便利になりました。ハンコをなくした、暗証番号が分からなくなったと何度も相談にいらっしゃる方は、局内で情報共有しています。息子さんにお金を振り込まなくてはと慌てた様子で来られた方には、職員全員で対応して詐欺を防いだこともありました。窓口では日頃から、杖などの忘れものがないか、耳が遠い方にどうしたら伝わりやすいか、車いすの方のスペースは十分かといったこと等も気に掛けながら、お客さまの対応を行っています。



日限山地域ケアプラザ 開所10周年を記念して マスコットキャラクターが誕生

地域の皆さまからの応募で名前が決まりました！



キャラクターをデザインした日限山地域ケアプラザの生活支援コーディネーター 杉野さん

名前は「ひぎまる」に決まりました。応募いただいた皆さま、ありがとうございました。たくさんかわいがってください！

ちょうちょの歌にある「花から花へ〜♪」のように、地域を飛び回って、誰もが安心して暮らせるように見守っているよ！体にはケアプラザ前に広がっている、ふかふかの芝生の模様があるよ〜

